

公園からの
お知らせ

利用者の皆様へ

来園する際には新型コロナウイルス感染症対策をお願いします。



秋に多いリュウキュウミスジ特集

秋になると各種チョウの数・種類とも増えてきます。秋に増える代表的なチョウにリュウキュウミスジ(タテハチョウ科)がいます。本種の暮らしぶりを紹介します。

リュウキュウミスジ *Neptis hylas luculenta*

奄美～沖縄、中国、インド、東洋熱帯に広く分布

翅の長さ24mm。茶褐色の地色に白い斑紋列が並ぶミスジ蝶の仲間。沖縄では周年発生し、特に10-12月に個体数が多くなる。食草は多くのマメ科植物で31種が記録されている。特にタイワンクスを主食とし記録も多い。訪花植物はサングサ、テイキンザクラ等。

葉の上に産み付けられた卵はふ化したのち、葉先の先端から食べ始め、カーテン状にすることが知られている。終令は葉柄や茎状にいる。蛹化は葉の裏で行われ、くすんだ金色で美しい。



卵

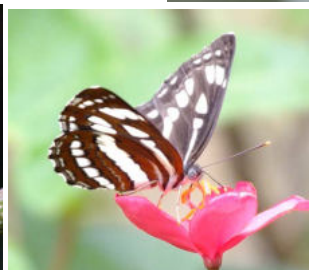
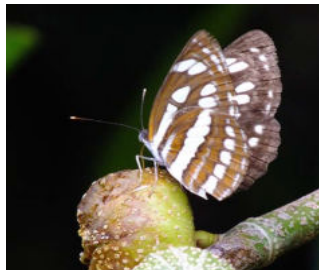
若令幼虫



終令幼虫



黄金色の蛹



成虫は各種の花の蜜を吸うが、果実からも吸汁する。

公園にいる様々な種類のチョウを観察して季節を感じよう!

秋の
チョウ類
自然観察会

令和5年

11月11日(土)開催

名護城公園の自然の楽しみ方について園内を散策しながら生息するチョウ類について解説します。公園内に生息するチョウ類は、沖縄島北部を特徴づけるオキナワカラスアゲハ、モンキアゲハやコノハチョウ、フタオチヨウ等の美しいチョウが多く、緑の中を散策する両得の観察会です。

日時：11月11日(土) 9時30分～11時

対象：小学生以上

場所：名護城公園「天上展望台」駐車場集合

参加料：1,000円

定員：10名

講師：比嘉 正一(学芸員)

主催：名護城公園

(指定管理者 名護中央公園管理共同企業体)

※大雨などの場合は、延期または中止。

※実施の様子を撮影し、SNS や資料などに使うことがあります。

参加申込 電話 0980-52-7434

〒905-001 沖縄県名護市名護5 5 1 1

<https://www.nangusuku-osi.jp/>

NANGUSUKU PARK

名護グスク公園

名護城公園ニュースレター なんぐすく 2023年11月号

名護城公園管理事務所 〒905-0012 沖縄県名護市名護5511

TEL(0980)52-7434 FAX(0980)52-7477 <https://nangusukupark-osi.jp>

指定管理者 名護中央公園管理共同企業体[タピックグループ]

編集・発行:比嘉正一